

■ ホームドア

① 都内駅におけるホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

| |
|---|
| ○現状： ・以下、利用者10万人以上駅の各ホームにて整備を完了 池袋駅(2～6番ホーム)、練馬駅(全ホーム)、西武新宿駅(全ホーム)、高田馬場駅(全ホーム)、国分寺駅(全ホーム) |
| ○課題： ・ホーム形状や構造、狭隘箇所があることから、お客さまの安全な動線を確保できず、ホームドア整備が困難な駅がある |
| ○目標・取組の考え方： ・鉄道駅バリアフリー料金制度 整備・徴収計画に基づき、利用者10万人未満駅も整備を推進 |

② 都内駅における各駅の計画

<優先駅(利用者10万人未満)>

| 駅名 | 路線名 | 事業期間 | 優先整備の視点 | | 整備状況 (令和4年3月末時点) |
|--------|---------------------|-------|--|--|---------------------|
| | | | 駅周辺の特徴 | 駅の特徴 | |
| 石神井公園駅 | 池袋線 | 整備を検討 | ・観光施設(東京都立石神井公園) ・福祉施設(石神井町福祉園、練馬区石神井総合福祉事務所) 以上施設が立地 | ・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる | 全線未整備 |
| 中村橋駅 | 池袋線 | 整備を検討 | ・教育施設(富士見中学高等学校) ・公共施設(練馬区中村橋区民センター、サンライフ練馬) ・文化施設(練馬区立美術館) 以上施設が立地 | ・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる | 全線未整備 |
| 富士見台駅 | 池袋線 | 整備を検討 | ・教育施設(都立第四商業高等学校、都立武蔵丘高等学校) ・公共施設(中野区上鷺宮区民活動センター、練馬区貫井子ども家庭支援センター) 以上施設が立地 | ・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる | 全線未整備 |
| 練馬高野台駅 | 池袋線 | 整備を検討 | ・医療施設(順天堂大学医学部附属練馬病院)が立地 | ・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる | 全線未整備 |
| 新桜台駅 | 西武有楽町線 | 整備を検討 | ・公共施設(東京国税局 練馬東税務署) ・教育施設(武蔵野音楽大学、武蔵大学・武蔵中学校・高等学校) 以上施設が立地 | ・5社相互直通区間駅であり、ホーム下転落などによる輸送障害の規模が大きくなる | 全線未整備 |
| 東村山駅 | 新宿線 国分寺線 西武園線 | 整備を検討 | ・公共施設(東村山市立中央公民館、東村山市役所) が立地 | ・3路線が乗り入れる乗換駅であり、運転本数が多い上、乗り換え待ちのお客さまがホーム上に滞留しやすい。 | 全線未整備 |

<利用者10万人以上駅>

| 駅名 | 路線名 | 事業期間 | 整備状況 (令和4年3月末時点) |
|-------|-----------|------------|---------------------|
| 西武新宿駅 | 新宿線 | 平成30～令和2年度 | 整備済 |
| 高田馬場駅 | 新宿線 | 平成30～令和2年度 | 整備済 |
| 国分寺駅 | 国分寺線・多摩湖線 | 平成31～令和2年度 | 整備済 |